



Q3

指導計画を作成する際のポイントは、どのようなものですか。



A 音楽科の指導計画には、3年間を見通した指導計画、年間指導計画、各題材の指導計画、各授業の指導計画などがあります。指導計画を作成するポイントとして、それぞれの関連に配慮するとともに、評価の計画を含めて作成する必要があります。また、学習指導要領の学年目標や内容が第1学年と第2学年及び第3学年に分けて示されていることから、第2学年及び第3学年については、2年間を見通して作成することが必要です。学年の違いが示されている内容については、その部分が指導計画の中で明確に示されているかどうかについても確認する必要があります。

この「授業づくりQ&A」では、各題材の指導計画を「題材デザイン」、各授業の指導計画を「授業デザイン」としています。

ここでは、年間指導計画の作成を中心に、必要なポイントについて以下に示します。現在、各学校で作成されている年間指導計画を見ながらチェックしましょう。

◆年間指導計画の作成に必要なポイント（例）

- | | |
|--|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ① 領域・分野の関連を図る。 | ① ⇒ Q4 へ |
| <input type="checkbox"/> ② どのような内容を学ぶか明確にする。 | } ②③④
⇒ Q6 へ |
| <input type="checkbox"/> ③ どのようなねらいで指導を行うか目標を立てる。 | |
| <input type="checkbox"/> ④ どの指導事項を取り扱うか明確にする。 | |
| <input type="checkbox"/> ⑤ どの共通事項を取り扱うか適切に位置付ける。 | ⑤ ⇒ Q5 へ |
| <input type="checkbox"/> ⑥ どのような教材を取り扱うか適切に選択する。 | |
| <input type="checkbox"/> ⑦ どのような学習活動を展開するか構想する。 | |
| <input type="checkbox"/> ⑧ どの時期に行うか教材に適した季節感や他の題材との関連などに考慮して位置付ける。 | |
| <input type="checkbox"/> ⑨ ⑧を踏まえて、適切な授業時数を設定する。 | |

【副島和久著「新学習指導要領の展開 音楽編」p.64 を基に作成】

上記に示したポイント以外にも、学校の教育目標、生徒や学校、地域の実態（音楽に関する地域の教材、ゲストティーチャーの活用など）、道徳、学校行事との関わりなども考慮することが大切です。また、年間指導計画は、実践の成果や課題を生かして生徒にとって学びのある授業づくりにつながるようにしていきましょう。



【大熊信彦・酒井美恵子編著「中学校音楽科教師のための授業づくりスキル」pp.16-17 を基に作成】

A plus



指導計画を作成する際には、音楽科の教科の目標を確認しましょう。

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

【中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 音楽編 p.9】

音楽科の教科の目標には、音楽科の授業づくりにおけるポイントが散りばめられています。

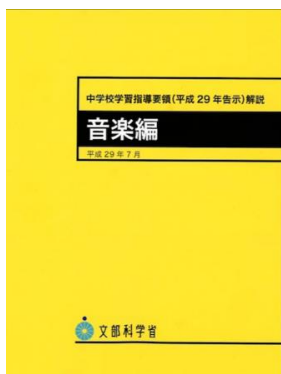
表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、…資質・能力を育成するための手段

音楽的な見方・考え方を働かせ、…音楽科を学ぶ本質的な意義の中核をなすもの

生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力 …音楽科において育成を目指す資質・能力

を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。 知識及び技能
- (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。 思考力、判断力、表現力等
- (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。 学びに向かう力、人間性等



学習指導要領には、「なぜ、学校で音楽を学ぶのか」、「どのような資質・能力を育成するのか」、「何を教えるのか」、「そのための日々の授業はどうあるべきか」といったことなどが、音楽の学びの連続性や系統性を大切にして書かれています。

指導計画の作成や授業づくりの際には、必ず中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 音楽編で確認しましょう。

